

大山町社会福祉協議会だより

ほほえみ

2024/4
No.96

令和6年能登半島地震義援金について

令和6年能登半島地震義援金につきまして、被災された方々のために、町内各団体や住民様から心温まるご厚志を賜り、心からお礼申し上げます。

皆様から頂いた義援金は、**現在¥426,665**(3月31日時点)になりました。
引き続き、義援金を募集しておりますのでよろしくお願いいたします。



名和中学校の ボランティア委員会 様より

名和中学校のボランティア委員会様が、自主的に義援金募金活動に取り組み、集まった募金をご寄付して下さいました。



地域自主組織ふれあいの郷 かあら山 様より

第42回高麗ふるさと祭りのフリーマーケットでかあら山こうれいキッズ「すみれとさくらのわたがし屋さん」と「かあら山お菓子釣りブース」の皆様より、売り上げの一部を義援金としてご寄付して下さいました。



社会福祉法人 大山町社会福祉協議会

□大山支所(本所)
〒689-3332
鳥取県西伯郡大山町
末長503番地
大山町保健福祉センター
だいせん内
TEL 0859-39-5018
FAX 0859-39-5021

□名和支所(ボランティアセンター)
〒689-3211
鳥取県西伯郡大山町
御来屋467番地
大山町保健福祉センター
なわ内
TEL 0859-54-2200
FAX 0859-54-6028

□中山支所
〒689-3111
鳥取県西伯郡大山町
赤坂764番地
大山町福祉センター
なかやま内
TEL 0858-49-3000
FAX 0858-49-3013

Facebook



Instagram



DAISENSYAKYO2022

New



DAISENSYAKYO_RETERRAS

リユース事業 リテラス
専用Instagram 開設しました!!

災害ボランティアセンター設置運営訓練 ～災害に備えて～

令和6年3月16日(土)大山町保健福祉センターだいせんにおいて災害ボランティアセンター設置運営訓練を行いました。

当日は41名の職員が参加し、実に6年ぶりの訓練となりました。参加者の中には、今回が初めての職員も多くいたため、事前に災害ボランティアセンターの仕事内容やボランティア活動がどんなものかがわかるDVDを視聴した後、訓練を開始しました。

総務班、ニーズ班、ボランティア受付班、マッチング班、資材管理班、送迎誘導班に分かれて訓練に取り組みました。

実際に災害が発生すると、多くの被災者は生活することも災害から復旧することも困難な状況になり、多くのボランティアの支援が必要となります。それらをコーディネートする場所が災害ボランティアセンターです。いつ、どこで起きるかもしれない災害。私たち社会福祉協議会職員は有事に備えて毎年訓練を重ねながら、被災者に寄り添い、駆け付けて来てくださったボランティアの皆様が気持ちよく活動できるようにしていきたいと考えています。



災害救援ボランティアの登録をお願いします。

近年、日本各地で地震・風水害などの災害が多く発生しております。大規模な災害時は、被災者の自助努力や現地の防災関係者だけでは対応する事のできない様々なニーズが発生します。このニーズに対応するための多くのボランティアが必要とされます。

大山町ボランティアセンターでは、町内・近隣市町村・県外で大災害が発生した際、活動ができる災害救援ボランティアを大募集いたします。被災地で復旧・復興のお手伝いができる方、災害ボランティアセンターの運営にご協力いただける方は是非登録をお願いいたします。

★ボランティア活動保険の加入手続きは大山町社会福祉協議会が行います。



連絡・問合せ先 大山町社会福祉協議会 名和支所 大山町ボランティアセンター ☎(0859)54-2200

令和6年度事業計画

わたしたち大山町社会福祉協議会は以下の活動方針、重点目標を掲げ、地域住民が住んで良かったと感じてもらえるような地域づくりを目指しています。
(詳しい事業内容は、会員勧誘のお願いとともに全戸へお配りします。)



活動方針 【**信頼**】 地域に**信頼**される社協であるために何事にも常に誠実である事に努めます。

【**笑顔**】 **笑顔**はじける職場から、世代をこえて温もりがあふれるサービスの提供に努めます。

【**安心**】 相手の心に寄り添い、**安心**して暮らせる福祉の町づくりに努めます。

重点目標

1. 安定経営を目指し、全職員が経営意識を持って業務に取り組みます。
2. 介護保険及び障がい福祉サービス事業は、令和6年度に報酬改定が行われます。各事業所が「独立採算」という考えの下、効率的・効果的かつ適切で安定した介護事業運営に努めます。
3. 社会福祉協議会の事業理解に重点を置いた「会員・会費制度」についての理解促進を図ります。
4. 地域自主組織、地域福祉関係者、地域住民等と連携協働しながら、大山町の地域課題解決に取り組みます。
5. ふれあい・いきいきサロンの普及並びに自主運営の促進により、小地域での福祉活動が発展するよう取り組みます。
6. 災害などの発生に備え、災害ボランティアセンター設置模擬訓練の実施、マニュアルの見直し、関係団体との支援ネットワークの構築等、災害時に迅速に対応できる体制を整備します。

令和6年度事業収支予算書

(単位：円)

収入科目	予算額	支出科目	予算額
会費収入	4,855,000	人件費支出	177,867,000
寄附金収入	3,005,000	事業費支出	39,524,000
経常経費補助金収入	38,271,000	事務費支出	34,913,000
受託金収入	66,317,000	分担金支出	5,000
事業収入	872,000	負担金支出	150,000
介護保険事業収入	133,725,000	支払利息支出	40,000
障害福祉サービス等事業収入	12,752,000		
受取利息配当金収入	50,000		
その他の収入	424,000		
事業活動収入計	260,271,000	事業活動支出計	252,499,000
		固定支援取得支出	2,116,000
		ファイナンスリース債務の返済支出	1,045,000
その他の活動収入計	0	その他の活動支出計	3,161,000
前期末支払資金残高	85,197,000	当期末支払資金残高	89,808,000
合計	345,468,000	合計	345,468,000

地域福祉推進研修会開催



一般社団法人
コミュニティウェルビーイング研究所
専任おせっかい人
内蔵集落 福祉推進員
励波千賀子 様

2月10日(土)、保健福祉センターなわにて開催いたしました。今回は福祉推進員、民生児童委員、地域で活動しているおせっかい人の方など計113名の方に参加していただきました。

はじめに社協事業と福祉推進員の役割説明をした後、職員による『ふれあい・いきいきサロンのススメ』と題して、推進しているサロンで実際に行っている体操を、参加者全員で体験しました。脳トレを含んだ体操もあり、時折間違える場面もありましたが、みんなで笑いあいながら、楽しく体を動かしました。

その後は、内蔵の励波千賀子様には福祉推進員として1年間活動された内容について発表をしていただきました。事例を交えたお話はとてもわかりやすく、地域福祉の担い手としてとても参考になりました。

令和6年度 会員募集にご協力をお願いします

大山町社会福祉協議会では、

「元気で明るく住みよいまちづくり」を目指し、地域福祉活動を企画・実施しています。大山町の地域福祉のさらなる充実を図るため、みなさまから頂く貴重な財源である「社協会費」を各種事業に使わせていただいています。

会員の種類と金額

○ 普通会費/1,000円 ○ 特別会費/1口5,000円 ○ 賛助会費/1口2,000円

会員とは、

社協の地域福祉の取組みにご理解をいただき、会費を納めることによって、事業活動への支援をしていただく方のことです。

普通会员は6月から自治会を通じて、**特別会員、賛助会員**は社協役職員を通じてお願いしています。会費は強制ではありません。大山町地域福祉のさらなる推進のため、ご協力をお願いします。



リテラス



それ、
見られます!!

昨年度より始めましたリユース事業 **リテラス!**
皆様からたくさんのご寄付を頂いております!!



へえ、たくさん集まるとるんだ!
どの学校の制服が
寄付されとるか、見られたら
いいのになあ…。



引き続き、制服のご寄付を
お待ちしております!

ご寄付頂きたい制服

- ・中山小学校
- ・鳥取県内の主に
中西部の高校

※受付場所は社協3支所です!
※クリーニング済みのものを
お願いいたします!



現在の制服ラインナップ
・米子南高校
・米子高校
・米子松蔭高校
・鳥取中央育英高校



Instagramで
在庫状況やお知らせ等を
情報発信中です♪



レクリエーション用品のご紹介

防災に役立つ新しいレクリエーション用品を購入しました。

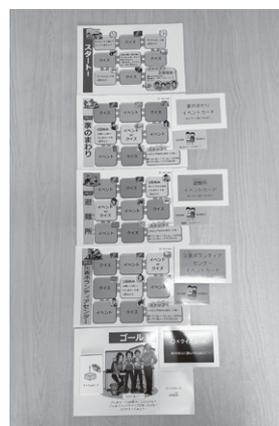
持ち出し品ゲーム 「これ持ってぐ〜!」



特定のキャラクター役となり、避難時に必要となるアイテムカードをそろえていくゲームです。必要な物は一人ひとり異なることを学び、自分なら何を備えておくとういことを考えます。

防災すごろく 「助け合ってご〜!」

災害が起きた地域をまわって、イベントをクリアしたり防災の知識を身につけながら「げんきカード」を集めていくゲームです。災害への備えについて学び、災害時の助け合いの大切さについて考えます。



他にも沢山のレクリエーション用品を保有しており、詳細は、ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。貸出も出来ますのでサロンや老人クラブ、地域のイベントなどでご活用ください。



申込先 大山町社会福祉協議会 中山支所 ☎0858-49-3000 ✉ uketsuke@daisensyakyo.org

第3回 家族介護教室開催

在宅で介護されている方を対象に介護に役立つ知識や技術を学ぶ機会として開催しました。今回は森本外科脳神経外科で副院長・看護部長である金田弘子様を講師に迎え、認知症について90分のご講演をいただきました。長年全国で「認知症の重度化予防実践塾」の講師をしてこられた中での研修事例や実習成果を取り上げながら介護者自らが日々の生活の中で認知症を予防できる方法をご紹介くださいました。

【効果的な予防法】

- ① 十分な水分をこまめに摂る
- ② 3度の食事をきちんと摂り自然な排便につなげる
- ③ 軽い全身運動をする
- ④ 地域行事やサロン、趣味活動に参加する
- ⑤ 1分間スピーチをする
- ⑥ 家事を行うこと、旅行に行くこと



家族介護者交流事業

参加者募集

要介護1以上の方を介護しておられる方、リフレッシュしませんか??



日本庭園と創作和食

登録有形文化財「有隣荘」での素敵なひと時を…

対象：要介護1以上の介護者を在宅で介護されている家族介護者

日時：令和6年5月24日(金)

行先：いなば有隣荘 他

参加定員：15名

参加受付

5月7日(火)より受付開始です。
15名受付した時点で終了とします。

男の料理塾の参加者募集!!

今回は、調理ボランティア「大山町婦人会」様をお迎えし、自宅でできる簡単な料理を作ります。「わいわい」「がやがや」楽しく一緒に調理をしませんか?

あまり料理したことがない方、包丁を持ったことのない男性も大丈夫です。沢山のご参加をお待ちしています。

日時 令和6年5月29日(水)

参加費 300円

時間 10:00~13:00

参加定員 20名

場所 保健福祉センターだいせん

締切 令和6年5月20日(月)

料理内容 タコ飯、すまし汁、さけのホイル焼き、茶碗蒸し

持ち物 マスク、エプロン、三角巾(タオル可)



令和5年度 第4回 男の料理塾 開催報告

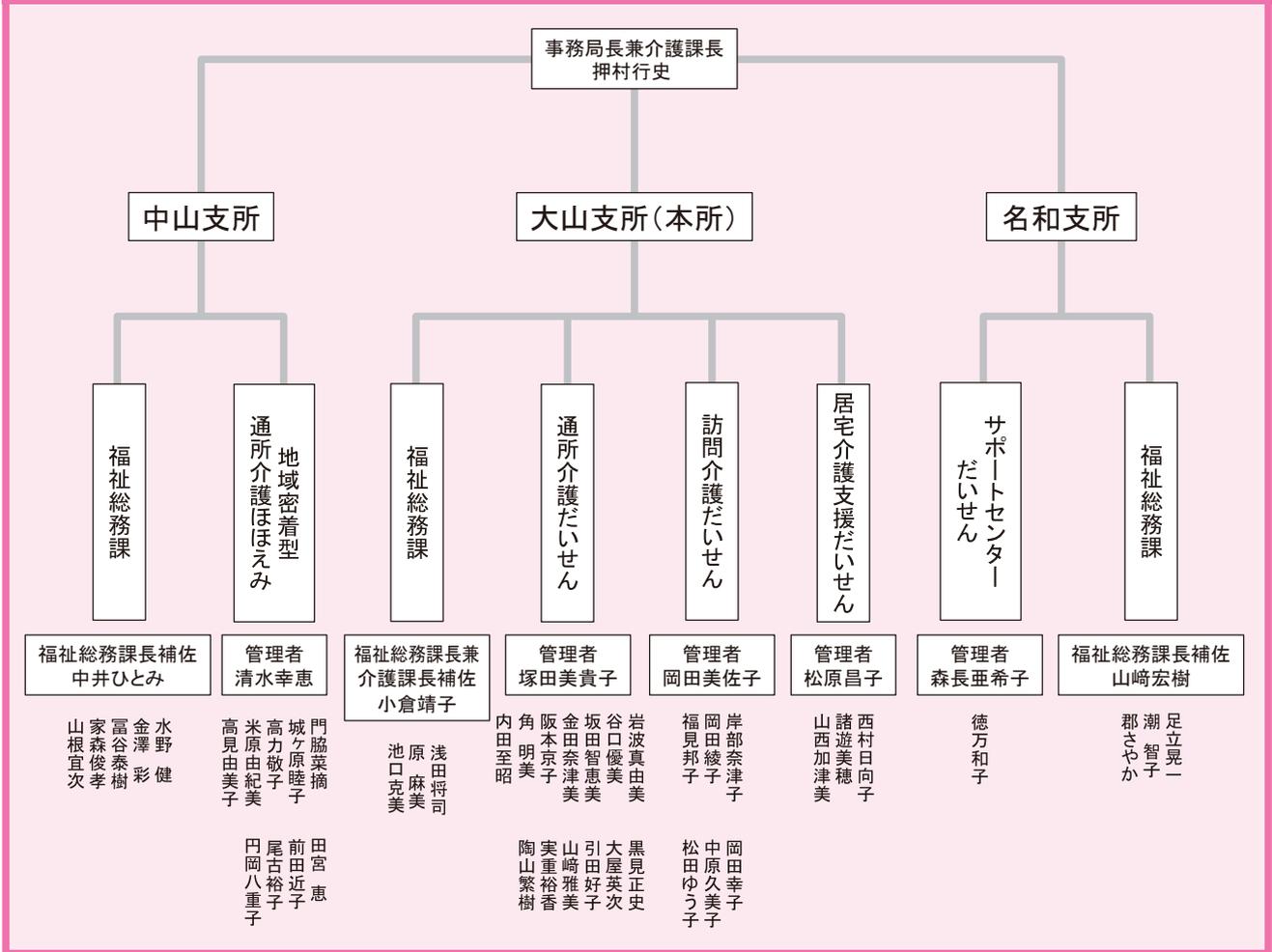
2/16(金)、「ひまわりグループ」様を調理講師に、土鍋でご飯を炊いたり、サバをさばいて味噌煮などを作りました。食後には参加者によるマジックショーもあり、とても賑やかな会となりました。

おしながき
・土鍋でご飯
・けんちん汁
・サバの味噌煮
・なます



申込先 大山町社会福祉協議会 中山支所 ☎0858-49-3000 ✉ uketsuke@daisensyakyo.org

令和6年度 大山町社会福祉協議会 職員体制図



新規職員紹介

※令和6年3月1日付

この度社会福祉協議会に新しい職員が採用になりました。



通所介護だいせん
介護職員
大屋 英次

3月より勤務させて頂いております。ご利用者の皆様に安心して過ごして頂けるような関わりを心掛けていきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

お詫びと訂正

2024年1月発行
広報誌ほほえみNo.95号
掲載記事の訂正について

広報誌ほほえみNo.95号 4ページの掲載内容に一部誤りがございました。お詫びして訂正します。

訂正箇所は以下のとおりです。

(誤) 妻木集落 → (正) 安原集落

今月のひとことグランプリ 投票について

保健福祉センターだいせんでは、昨年度5月より職員の「好きな言葉」、「心に残る言葉」を《今月のひとこと》として1ヵ月毎に正面玄関へ掲示しておりました。

そして!令和5年度分の《今月のひとこと》の中から『今月のひとことグランプリ』を決定したいと思います♪5月1日～保健福祉センターだいせんにて1年分の「今月のひとこと」を掲示し、投票を開始いたします!お立ち寄りの際はぜひご覧になり、投票のご協力お願いいたします♡

今月のひとこと(例)

会いたい人には会っておこう
行きたいところには行っておこう
好きな人には好きって言おう
明日が来る保証はないから

世界は楽しさで満ちている
どんな時にもなんとかなる
そう信じている人は何とかなる

ありがとうございました

令和六年二月二十九日現在



香典返し・玉串料返し等ご寄付者名(敬称略)

二月	一月	十二月	月
高岡市 石上井垣	安所稲上御下上南上富潮高 来子光野区坪山田西寺橋	神安末富新御新御坪富羽中松 戸原吉西田坪屋十区田長田河 市原吉西田坪屋十区田長田河	区・部落名
沼田正貴	前大金山後上影本日橋井福 田原川根藤田山多野本上留 雅広一英達雄正永秀文	喜谷林小大疇青桑足福森高足 多上原篠石敏木本口の井田見立 雅優稔隆かずぶ文賢昌剛 子子茂陽幸郎幸子子子子子子子	寄付者氏名
金金金金金	金金金金金金金金金金金金	金金金金金金金金金金金金	金額
封封封封封	封封封封封封封封封封封封	封封封封封封封封封封封封	封

相談所ご案内

相談は無料で 秘密は堅く守られます。

会場は **保健福祉センターだいせん** です。
お間違いのないようにお越しく下さい。

心配ごと相談 開設日 5月8日(水)、6月12日(水)、7月10日(水)、8月14日(水)
相談員: 民生児童委員 午前9時30分~12時 受付は11時30分で終了

法律相談 開設日 5月22日(水)、6月26日(水)、7月24日(水)、8月28日(水)
弁護士による相談 午前9時30分~12時 **要予約**

※予約は、開設日の2週間前から受付しております。
予約受付時間: 平日8:30~17:30
予約連絡先: 大山町社会福祉協議会 大山支所 ☎(0859)39-5018

大山町グランドゴルフ協会 中山支部
支部長 清見久夫 五千円

◎寄付金額等の記載につきましては、寄付者ご本人の了解をいた
だいております。
金一封につきましては、寄付者ご本人の意思によるものです。

二月	月
米長上中 西下下 御来 御来 大 小 南 子 高 大 木 来 来 塚 御 市 田 野 区 坪 山 料 区 区 塚 竹 崎	区・部落名
井入山岡角荒川津亀野田中 上江根田田松上村井口宮川 孝一敏寿敬一 清 義新 文彰保基江行博郎保吏徳朗	寄付者氏名
金金金金金金金金金金金金	金額
封封封封封封封封封封封封	封

あとがき

あつという間に4月になり新年度になってしま
ました。年々、時間が過ぎていくのが早く感じるの
は気のせいでしょうか。ちなみに1年が早く感じる
ことを「ジャンナーの法則」というらしいです。歳を取
るにつれて自分の人生における「1年」の比率が小
さくなるため、体感として1年が短く、時間が早く
過ぎると感じるということだそうです。諸説あるよ
うですが、本当だなあと感ずいていますね。焦る気
持ちは抑えつつ、さらに短く感じるであろうこれか
らの1年を「充実した年だった!」と言えるよう過
ごしていきたいと思いますね ㊦

わたしものさせて!!

町民の方が作られた作品をご紹介します。

大山短歌会様より

十二秒に一度光し灯台は
船・鳥・わたしの標となりて
船原文野様

頑なに握りしめたる赤子の手
開いて見えるは糸くずと夢
中山早織様

あの人が
くれたりんごを抱き込んで
とびきり楽しい夢を見るつもり
吹野恵理子様

町民の方の写真や
趣味等、皆様からのご応募を
お待ちしております。

申込先 大山町社会福祉協議会 大山支所(本所)
☎ 0859-39-5018 ☒ uketsuke@daisenyakyo.org